

「言いたいことは 「2割」でOK

「捨てる英語」でハーブルを下げよ
何も難しい単語や文法を使はしなくてもよい。
シンプルに言い換えるスキルが必要なのだ。

英語力アップに燃えるガオホ

ールディングス社員6人に向か
い、「する英語トレーナー」

の青木ゆかさんが笑顔のまま語
気を強めた。2月中旬の夜、東
京・大塚の同社会議室。

「(ハ)」では『先生、○○って英
語で何て言うんですか?』と言
うと退場です』

頭の中の日本語をニュアンス
まで忠実に英語にしたい。でき
れば知的で洗練された言葉づか
いで「目置かれたい」。

そんな「高望み」と現実の落
差が劣等感や恥ずかしさを生む。
それは英語学習の原動力となる
一方で、本当は英語をしゃべれ

るはずの口を重くし、文章を書
けるはずの指を硬くしている。

そう考える英語指導者たちが、
英語の学習では「欲張らない」

「大事なこと以外は削ぎ落とす」
を説いている。

こんな簡単でいいんだ

青木さんが言つ。

「言いたいことの8割は捨てて
2割を伝える。それでよしとす

るんです。大事なのは『本質を
突く』ことです」

例えば、空の旅はどうだった
?と聞かれ、「乱気流にあって
大変だった」と言いたいとき。

『turbulence』という単語が頭

に浮かばなくとも、"It was
like a roller coaster. (シロッ

トコースターみたいだつた)"

"The flight wasn't smooth, so
I couldn't sleep. (揺れて寝ら
れなかつた)"などと簡単な言
葉で説明できれば、核心は伝わ
る。だから、"turbulence"が

すらりと口をつく英語力よりも、
平易な言葉で伝える力を養おう
というわけだ。

じつは青木さんも、かつては
「ぴつたりの英語」を強く意識し、

言葉につまっていた。米国の大
学に留学中、高級車を自慢して
いる学生の話になり、「これ見よ

うな「高望み」と現実の落
差が劣等感や恥ずかしさを生む。

それは英語学習の原動力となる
一方で、本当は英語をしゃべれ



英会話講師

ニコラス・ケンプさん
名古屋造形芸術大学など
で英語を教えた。独自に英語教材を開発販売



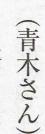
エートウゼット代表

デビッド・セインさん
英会話学校を経営。「ネ
イティブに伝わる「シンプル英作文」(ちくまブリ
マー新書)など著書多数



する英語トレーナー

青木ゆかさん
米国公認会計士の資格
も持つ英語講師。共著
に「するいえいご」(日
本経済新聞出版社)



(青木さん)

米国出身で、日本で30年近く
英語を教えているデイビッド・

セインさんは常々、「日本人は
必要以上に難しい英語を使い過

ぎる」と感じている。

「知的な表現をして尊敬された
いという気持ちが強いのかもし

れませんが、米国などでは難し
い言葉で自分をアピールしよう

とする人は、かえつて嫌われが
ちです。意味があることを単純

な英語で言うのがベスト。反対
に、単純なことを複雑な言葉で

言つた。「Look at this!」とそらり
と語つて、友人たちの爆笑を誘
った。目からウロコが落ちた。

「こんな簡単でいいんだ、これ

がしたよね」と言いたかったが
言えなかつた。すると隣にいた

日本人(現・夫)が「He was

like, "Look at this!"

と言つて、友人たちの爆笑を誘
った。目からウロコが落ちた。

「するいえいご」(セインさん)

相手の言つてらぬ」とがわか

らないとき、「There has been

a miscommunication between

THINK NOW! ハンセン病

治療法が確立された今も、私たちの社会で差別は続いています。ハンセン病の本当の問題。それは、「知らない」ということ。ハンセン病は、私の、あなたの、みんなの問題です。

ハンセン病を考えることは、人間を考えること。



「U.S.」などと言おうとする人が日本人には少なくない。そうした表現も間違いではないが、「don't get it.」のような簡単な言い回しで十分。平明な言葉を使えるようになることこそ大切で、「こんな簡単な言い方をして幼稚だと思われないだろうか……」といった心配は無用だと、セインさんは話す。

「『わかりやすく言い過ぎている』という批判は、英語ではまるで英語を話している。彼らの多くは自分が正しくない発音や表現をしていると自覚していますが、言いたいことが伝わっている限り気にしません。ネイティブの発音を目指すのは、自分に過大なプレッシャーをかけることになり、英語の習熟速度を遅らせます」(ケンブさん)

「つまりがあつても、①単語と単語をつなげて発音する②itとs、lとr、uとaを区別する

象を与えてたいという思いよりもわかりやすさを優先し、シンプルな文章を連発しましょう」

身ぶり手ぶりや顔の表情、声色などの追加情報が付けられないと「英作文」では、心細さも手伝って、多くの言葉を連ねがちだ。しかし、読む人に読み解の負担を強いる書き言葉でこそ、簡潔な表現が「マナー」だと、セインさんは強調する。そして、下記の「捷」を意識しながら文章を簡素化する練習を勧める。

こうすれば、もっと簡単に言い換えられる!

She is too kind.
彼女、親切すぎるよね

・「お人よし」

She always believes everything.
彼女、いつでも何でも信じちゃう

My advice means nothing to him.
私のアドバイスは、彼にとって何の意味もない

・「聞く耳を持たない」

He thinks he is always right, so he doesn't take my advice.
彼は自分がいつも正しいと思っていて、私のアドバイスを受け入れないの

「米大統領の演説原稿も、何人のスタッフが直すうち、どんどん単純で短い文章で構成されていきます。そのほうが伝わるからで、『シンプル・イズ・ベスト』なのです」(セインさん)

日本語なまりでもOK

日本の大学や英会話スクールなどで英語を教えてきたオーストラリア人のニコラス・ケンブさんが力説するのは、「ネイティブのような発音を目指す必要はない」ということだ。

デイビッド・セイン流 シンプル英作文の捷

1 主語を工夫する

例えば「飛行機に乗ると酔ってしまう」と書くとき、「When I ride on airplanes, I get sick.」と直訳しがち。でも、主語を変えて「Airplanes make me sick.」とすれば、ぐっとコンパクトでスマートになる。

2 不要な語句を省く

「このパソコンの価格は10万円です」は「The price of this computer is 100,000 yen.」と表現できるが、10万円が価格を指しているのは明らか。「This computer is 100,000 yen.」で十分。常にこうした「ダイエット」の努力をする。

3 「一語」で表現する

「この本は多くの人に読まれています」は「This book is read by many people.」でも間違いではないが、何を言いたいかを考えれば「This book is popular.」と言い換える。誰もが親しんでいる言葉で内容を凝縮できれば、ずっといい文章になる。

フィリピン英語革命・捨てる英語術／ガンダムは人生の師

AERA

昭和63年6月10日第3種郵便物認可
2015年3月2日発行
毎週月曜日発行(2月23日発売)
通巻1495号

‘15.3.2
No.9
定価 390円
アエラ

見せてもらおうか、
君の英語力とやらを

〔大特集〕



115
YAS.

赤い彗星
シャア・アズナブル